

「林業機械イノベーションフェスタ2025in大分」開催について

【現状と課題】

- ・ 高性能林業機械の導入が進み、生産性が向上してきたが近年は頭打ち
- ・ 更なる生産性向上のため、スマート機器や最新の高性能林業機械への更新が必要だが、高額であり実機を試用する機会がない

【目 的】

- ・ 大分県内の森林に、最新の高性能林業機器やスマート機器が一堂に会し、実演や試乗により性能や実用性を直接確かめることで、効果的な機械導入に繋げる
- ・ メーカーに事業体のニーズを直接伝え、県内林業経営体に有利な機器の開発・改良を促し、活発なイノベーションを誘発する

【開催概要】

- 主催者 : 大分県・公益財団法人 森林ネットおおいた
- 開催日 : 令和7年8月27日(水)・28日(木)
- 場 所 : 大分県九重町大字野上 九州電力社有林内
- 出展者 : 高性能林業機械・スマート機器メーカー等 23社
- 参加者 : 林業経営体、国・九州各県の林業関係者、林業アカデミー
林業関係高校・大学等 約1,000名
- 予 算 : 大分県森林環境譲与税:352万円
森林ネットおおいた :110万円 計462万円(見込み)
- 委託先 : 公益財団法人 森林ネットおおいた
- 出展社 : ・大分県内の林業経営体にアンケートを実施し、出展要望の多いメーカーに依頼
・出展料は徴収せず、メーカーは自費で機械を輸送
・会場内テント等の備品は、県が指定するイベント会社にメーカーが直接申込み

【今後の開催についてのご提案】

- ・ 九州は全国に先駆け主伐・再造林が進む地域であり、更なる生産性向上のため、数年おきに九州内で同様の機械展を開催することを提案します
- ・ 各県において、今後ご検討いただけると幸いです
- ・ 開催要領、予算資料等をご提供いたします

